

初級カリキュラム一覧

記入例

平成 年度申請 認定校用

学校名 ○○大学
 学科・専攻・コース名 ○○学科、○○学科 ※1

※2 1点でも変更があれば → 前年度からの変更箇所
 「有り」に○をつけてください。 ○ 有り 無し 様式-8

No.	基準カリキュラム	授業形態	必要時間数 1時間=60分	開講科目名 ※3	カリキュラム読替部分(回目) ※4	時間数 ※5	開講年次 前期・後期 ※6	開講形態 ※6	担当者名	所属・登録番号 ※7	※2 前年度からの変更箇所 変更がある場合は、内容を簡単に記入してください。
1	障がい者福祉施策と障がい者スポーツ	講義	2	社会福祉論	2.3	3	1年後期	講義	○○ ○○	○○大学 専任講師	
2	ボランティア論	講義	2	社会福祉論	5.6	3	1年後期	講義	○○ ○○	○○大学 専任講師	
3	障がい者スポーツの意義と理念	講義	2	障がい者スポーツ概論	2.3	3	1年後期	講義	○○ ○○	中級障がい者 スポーツ指導員 (BOOO)	シラバス内容を一部変更
4	安全管理	講義	1	リスクマネジメント	7	1.5	2年前期	講義	○○ ○○	○○大学 専任講師	開講科目、講師を変更
5	障がいの理解とスポーツ ※内容:身体障がい(内部障がい含む)2時間以上 知的障がい2時間以上、精神障がい1時間以上	講義	5	リハビリテーション概論	4.5	3	1年前期	講義	○○ ○○	○○大学 准教授	
				障がい者スポーツ概論	4.5.6	4.5	1年後期	講義	○○ ○○	中級障がい者 スポーツ指導員 (BOOO)	シラバス内容を一部変更
6	(公財)日本障がい者スポーツ協会公認 障がい者スポーツ指導者制度	講義	1	障がい者スポーツ概論	8	1.5	1年後期	講義	○○ ○○	中級障がい者 スポーツ指導員 (BOOO)	シラバス内容を一部変更
7	全国障害者スポーツ大会の概要	講義	1	障がい者スポーツ概論	7	1.5	1年後期	講義	○○ ○○	中級障がい者 スポーツ指導員 (BOOO)	シラバス内容を一部変更
8	障がいに応じたスポーツの工夫・実施(実技)	実技 実習	2	障がい者スポーツ演習	5.6.7	4.5	2年前期	実技	○○ ○○	○○障がい者 スポーツセンター 指導員	
9	障がい者との交流(実技)	実技 実習	2	障がい者スポーツ演習 (障がい者スポーツセンターの見学)	8.9	3	2年前期	学外実習	○○ ○○	○○障がい者 スポーツセンター 指導員	

【一覧表の作成方法と注意事項】

- ※1 学科・専攻・コースごとに作成してください。(内容が同じ場合は学科名等を並記してください。)
- ※2 前年度からの変更箇所は、1点でもあれば「有り」に○をつけて、変更箇所を表内に記入してください。(新しいシラバスも添付してください。)
- ※3 開講科目を選定する際は、**障がい者スポーツ指導員基準カリキュラムの内容を必ずご確認ください。**(をご覧ください。)
原則として各学校のシラバスに定められた科目(正規授業)で読み替えを行ってください。(原則として読み替えた科目の単位取得が必要となります。)
- ※4 基準カリキュラムの読み替えが、**開講科目の何回目**に該当するかをご記入ください。
既に読み替えに使用されている回(時間)は、**重複して別の読み替えに使用することはできません。**
- ※5 開講科目の全時間数の中で、基準カリキュラムに該当する授業時間数をご記入ください。 **1時間=60分換算**
- ※6 開講年次(学年、前期・後期または通年など)、開講形態(講義、実技、学外授業・実習など)をご記入ください。
- ※7 担当者の所属をご記入ください。また登録番号は本協会公認の指導者資格をお持ちの場合にご記入ください。

【その他】

- ・開講科目が複数科目にまたがるような場合などは、記載しやすいように表を加工していただいても結構です。